

弾力的運用

弾力的運用に伴うカーフェュー内運航の発生状況

No.	日付	出発/到着	滑走路		航空運送事業者等名	便名	出発地/目的地	離着陸時間	型式	航空機騒音インデックス	理由
1	H25.12.1	到着	B	北側	全日本空輸	ANA1009 (国際線/旅客便)	ニューヨークJFK/成田 (成田/ニューヨーク JFK/成田)	23:04 (定刻21:05)	B777-300ER	B	③ ANA1009便と同一機材を使用するANA1010便(11月30日定刻16時45分成田/ニューヨークJFK)は、離陸のためA滑走路へ向け移動中、旅客の迷惑行為発生のため、同日17時31分に第1旅客ターミナルビルに戻り、当該旅客と受託手荷物を降機後、18時47分に成田を離陸した。 その影響により、ANA1009便(定刻6時55分ニューヨークJFK発、21時5分成田着)は玉突きで遅延が生じ、9時27分にニューヨークJFKを出発し、23時4分に成田に着陸した。 ※時刻はすべて日本時間
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

【離着陸時間に関する特例の適用を受けることができる事由】

- ① 成田空港を目的地とする航空機が、出発地の空港等における台風、大雪等の悪天候又は急病患者、空港機能障害等の異常事態等やむを得ない理由により、遅延した場合の午後11時00分から午後11時59分までの間の着陸
- ② 成田空港を目的地とする航空機が、飛行中の悪天候又は異常事態等やむを得ない理由のため、一旦他の空港等へ着陸したことにより、遅延した場合の午後11時00分から午後11時59分までの間の着陸
- ③ 飛行中又は空港等における悪天候、異常事態又は運航の安全確保等やむを得ない理由のため遅延が発生し、その影響により、成田空港を目的地とする航空機に玉突き遅延が発生した場合の午後11時00分から午後11時59分までの間の着陸
- ④ 成田空港を出発地とする航空機が、離陸した後、目的地の空港等における悪天候又は異常事態等やむを得ない理由により、引き返す場合の午後11時00分から午後11時59分までの間の着陸
- ⑤ 上記の他、異常事態又は運航の安全確保等やむを得ない理由により、遅延した場合の午後11時00分から午後11時59分までの間の離着陸